

スイス証券取引所規制上場規則第 53 条に基づく追加発表

# 2022 年通期の純利益は 76 億米ドル、 普通株 Tier1 自己資本利益率は 17.0%

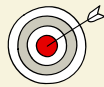
「厳しいマクロ経済や地政学的環境の中、私たちは好調な通期、そして堅調な第 4 四半期の業績を達成することができました。この好業績は、私たちの戦略が正しいことを証明しています。お客様がアドバイスと信頼を求めて UBS を選択してくださった結果、通期で 600 億米ドル、第 4 四半期で 230 億米ドルの純新規手数料創出資産を獲得することができました。2022 年は 73 億米ドルの資本を株主の皆様へ還元しながらも、強固な資本状態を維持することができました。」

ラルフ・ハマース、グループ最高経営責任者 (CEO)

## グループ業績のハイライト



厳しい市場環境下でも  
お客様とともに強い  
モメンタムを維持します



戦略を実行し、2022 年の  
グループ目標を  
達成しました



成長のための出資を  
惜まず、2023 年も  
資本還元を実現します

## 2022 年度の主要財務数値

9.6

10 億米ドル

税引前利益

2.25

米ドル

希薄化後一株当たり利益

17.0

%

 普通株 Tier1  
自己資本利益率

72.1

%

費用/収入比率

14.2

%

 普通株 Tier1  
自己資本比率

## 2022 年第 4 四半期の主要財務数値

1.9

10 億米ドル

税引前利益

0.50

米ドル

希薄化後一株当たり利益

14.7

%

 普通株 Tier1  
自己資本利益率

75.8

%

費用/収入比率

14.2

%

 普通株 Tier1  
自己資本比率

UBS の 2022 年第 4 四半期決算資料は、[ubs.com/investors](https://ubs.com/investors) でご覧いただけます。決算説明会の音声ウェブキャストは 2023 年 1 月 31 日午前 09:00(中央欧州時間)に開始されます。

各代替業績評価指標の定義、算出方法、および情報の内容は、2022 年第 4 四半期報告書の添付資料の「代替業績評価指標」に記載されています。

本ニュースリリースの情報は、別途明記される場合を除き、UBS Group AG について連結ベースで表示しています。UBS AG (連結) の財務情報は、UBS Group AG (連結) と大きな相違はありません。また、UBS Group AG (連結) と UBS AG (連結) の比較は、本ニュースリリースの末尾に記載されています。

## グループ業績のハイライト



厳しい市場環境下でもお客様とともに強いモメンタムを維持します

2022 年は、持続的なインフレ、中央銀行の急激な金融引き締め、ロシア・ウクライナ戦争、その他の地政学的緊張の複合的な要因が、資産価格水準と投資家心理に影響を与えましたが、UBS は、お客様に対する揺るぎないコミットメントにより、全グループ的にポジティブなモメンタムを維持することができました。このような背景のもと、グローバル・ウェルス・マネジメント (GWM) では通期で 600 億米ドルの純新規手数料創出資産<sup>1</sup>、アセット・マネジメント (AM) では 250 億米ドルの純新規資金(うち、260 億米ドルがマネーマーケット)、パーソナル・バンキングは 20 億スイス・フランの純新規投資商品(年率 8%増)への流入がありました。金利上昇を受けてお客様が投資を見直す中、私たちは貯蓄商品、譲渡性預金、マネーマーケット・ファンドを通して、より高い利回りを追求するお客様の需要を取り込むことができました。GWM とパーソナル&コーポレート・バンキング (P&C) の 2 部門の 2022 年の純利息収入は前年比 17% 増を達成しています。個人投資家が高い不確実性と好ましくない市場動向を背景に、年間を通じて概して様子見の姿勢を維持したのに対して、機関投資家は、2022 年前半に株式市場のボラティリティが高止まりしていたこと、2022 年後半は為替や金利市場が堅調だったことから、非常に活発に活動しました。

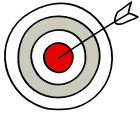
米州地域では、GWM は通期で 170 億米ドルの純新規手数料創出資産<sup>1</sup>を獲得し、また第 4 四半期はアドバイザーの採用も好調でした。プライベートマーケットには 100 億米ドルの新規申し込みがあり、また SMA<sup>2</sup> の募集では、AM に 210 億米ドルの純新規資金の流入があるなど、これらには引き続き強力な勢いを見込んでいます。

スイスでは、No.1 バンク<sup>3</sup> の座を維持しました。2022 年には、GWM と P&C を合わせて 70 億米ドルの純新規ローンと 90 億米ドルの純新規預金を獲得し、過去最高のローン/預金額の到達に寄与すると同時に、90 億米ドルの純新規手数料創出資産<sup>1</sup>を獲得しました。

欧州・中東・アフリカ地域では、200 億米ドルの純新規手数料創出資産<sup>1</sup>を獲得したほか、スペイン国内のウェルス・マネジメント事業の売却を完了したことで、拠点網をさらに最適化しました。インベストメント・バンク (IB) では、グローバルマーケット部門が過去最高の業績を達成し、グローバルバンキング部門でもフィープールをアウトパフォームする業績を残しました。

アジア太平洋地域では、年間 140 億米ドルの純新規手数料創出資産<sup>1</sup>を獲得し、外資系投資銀行の ECM 部門で 1 位<sup>4</sup>となりました。また、M&A においても過去最高の一年<sup>5</sup>となり、Finance Asia 誌でアジアとオーストラリアにおけるベスト・インベストメント・バンク<sup>6</sup>に選ばれました。

私たちは、テクノロジーの管理、変革、開発の方法を改善し続け、エンジニアカルチャーを育んできました。たとえば、現在、グループのアプリケーションの 65% はクラウド上にあり、アジャイルワーキングに移行したエンジニアの数は、技術チームの 68% にのびります。これらのテクノロジーの改善は、コスト面での規律を守り、計画的にコスト削減プログラムを進め、成長戦略への投資を行いながら達成したものです。



戦略を実行し、2022 年の  
グループ目標を達成しました

2022 年も引き続き戦略の実行に注力し、グループ目標に沿った普通株 Tier1 自己資本利益率 17.0%、費用/収入比率 72.1%を達成しました。税引前利益は 96 億 400 万米ドル（前年比 1%増）となりました。総収益は前年比 2%減、営業費用は同 4%減、株主帰属純利益は 76 億 3,000 万米ドル（前年比 2%増）、希薄化後一株当たり利益は 2.25 米ドルでした。

2022 年第 4 四半期の税引前利益は 19 億 3,700 万米ドル（前年同期比 12%増）、総収益は前年同期比 8%減、営業費用は同 13%減、費用/収入比率は 75.8%となりました。株主帰属純利益は 16 億 5,300 万米ドル（前年同期比 23%増）、希薄化後一株当たり利益は 0.50 米ドル、普通株 Tier1 自己資本利益率は 14.7%でした。2022 年第 4 四半期には、13 億米ドルの自社株を買い戻しました。



成長のための出資を惜まず、  
2023 年も資本還元を実現します

普通株 Tier1 自己資本比率は 14.2%、普通株 Tier1 レバレッジ比率は 4.42%で、それぞれ目標基準の 13%以上および 3.7%以上を大幅に上回り、強固な資本基盤を維持しました。バランスシートも引き続き堅固で、ローン<sup>7</sup>の 95%が担保付き、平均 LTV は 55%未満という質の高いローン・ポートフォリオを有しています。

2022 年期は、一株当たり 0.55 米ドルの普通配当を提案する予定です<sup>8</sup>。また、2022 年は通年で 56 億米ドルの自社株を買い戻し、2023 年は 50 億米ドル超を買い戻す予定です。あらゆる局面に対応できるバランスシートと、規律あるコストマネジメントを備えた、成長性が高くキャピタル・ライトなビジネスモデルを持っていることで、現在の困難なマクロ経済環境においても、私たちは成長戦略を継続し、堅実な資本還元を実現することが可能となるのです。

<sup>1</sup> GWM では、純新規手数料創出資産は、UBS が戦略的に決定したマーケットやサービスからの撤退にかかる手数料創出資産の効果を除外しています。

<sup>2</sup> Separately Managed Accounts; <sup>3</sup> Euromoney, 2022 年; <sup>4</sup> Dealogic; <sup>5</sup> 2017~2022 年; <sup>6</sup> Finance Asia, 2022 年 12 月; <sup>7</sup> ローンおよび顧客への貸付金;

<sup>8</sup> SIX (ISIN CH0244767585)で取得した株主への配当金は、スイス・フランで支払われます。その金額は、配当落ち日直前の公表為替レートに基づいて小数点以下 5 桁まで計算されます。DTC DTC (ISIN: CH0244767585; CUSIP: H42097107) で取得した株主への配当金は米ドルで支払われます。2023 年 4 月 5 日の株主総会での承認を前提として、配当は、2023 年 4 月 13 日現在の登録株主に対して 2023 年 4 月 14 日に支払われます。配当落ち日は 2023 年 4 月 12 日です。スイスの税法の要請に基づいて、配当金の 50%は留保利益から、残りの半分は資本準備金から支払われます。資本準備金から支払われる配当は、スイスの源泉徴収税の対象外、内部留保から支払われる配当金の 35%はスイスの源泉徴収税の対象となります。米国の連邦所得税目的では、この配当は、当期の利益または累積利益から支払うことを予定しています。

## UBS のラルフ・ハマース最高経営責任者 (CEO) は次のように述べています

---

「私たちはお客様に寄り添い続け、業界最高水準のアドバイス、お客様一人ひとりに合わせたサービス、そしてシームレスなソリューションを提供して参りました。その結果、通期で 600 億米ドル、第 4 四半期で 230 億米ドルの純新規手数料創出資産を獲得することができました。これは、厳しいマクロ経済環境、インフレの継続、中央銀行の急速な金融引き締め、ロシア・ウクライナ戦争、新型コロナウイルスが中国に与えた影響、その他の地政学的緊張による影響が顕著に現れた一年であったにもかかわらず達成された成果です。

今後も引き続き、成長を促進するための戦略を実行していきます。米国とアジア太平洋地域では、グローバル・ファミリー・アンド・インスティテューショナル・ウェルスのお客様をはじめとした富裕層のお客様に対する OneBank アプローチを強化しています。米国では、バロンズ誌のトップ 100 に選ばれた PWM の 20% が UBS の社員であり、さらに 2022 年後半には質の高いアドバイザーを採用しました。欧州・中東・アフリカ地域でも、お客様とのモメンタムを維持し、成長機会を捉えてきました。また、スイスでは、誰もが認める業界リーダ

ーとしての地位を維持し、記録的な貸出・預金量を達成して一年を締めくくりました。

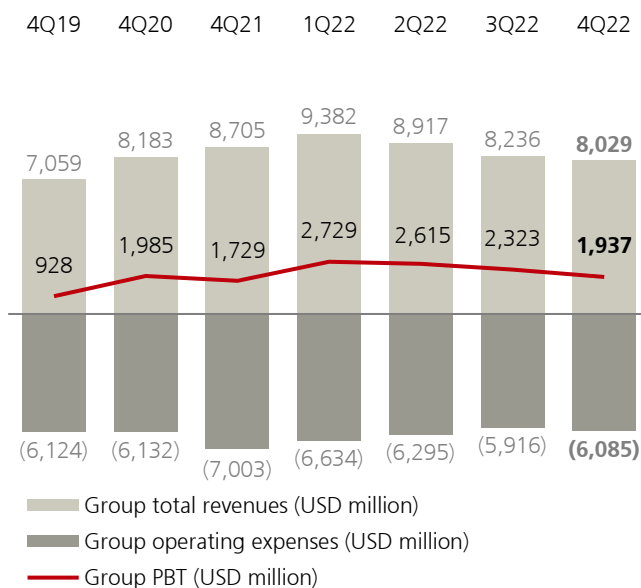
お客様へのサービス向上に努め、戦略を規律正しく遂行した結果、本年度も良好な業績を残し、グループ目標を達成することができました。2023 年も同様に良好な成績を達成することができるかと確信しています。2022 年には 56 億米ドルの自社株買いを行い、配当も前年比 10% 増配し、一株当たり 0.55 米ドルとしました。総資本還元額は 73 億米ドルとなります。

私たちは、盤石な状態で 2023 年をスタートします。マクロ経済の見通しは依然として不透明ですが、事業の弾力性(回復力)、強固な資本基盤と資本創出力によって、お客様へのサービス、成長資金、株主の皆様への堅実な資本還元を実現するために優位な立場にあります。引き続き、累進的な配当へのコミットメントを継続し、2023 年に 50 億米ドル超の自社株買いを行うことを目標としています。」

## 2022 年第 4 四半期業績の概要－グループ

Group	4Q22	FY22	Targets/guidance
<b>Return on CET1 capital</b>	<b>14.7%</b>	<b>17.0%</b>	15–18%
Return on tangible equity	13.2%	14.9%	
<b>Cost/income ratio</b>	<b>75.8%</b>	<b>72.1%</b>	70–73%
Net profit attributable to shareholders	USD 1.7bn	USD 7.6bn	
<b>CET1 capital ratio</b>	<b>14.2%</b>	<b>14.2%</b>	~13%
<b>CET1 leverage ratio</b>	<b>4.42%</b>	<b>4.42%</b>	>3.7%
Tangible book value per share	USD 16.28	USD 16.28	
Buybacks	USD 1.3bn	USD 5.6bn	USD ~5.5bn in FY22

### グループ税引前利益は 19 億 3,700 万米ドル、前年同期比+12%増

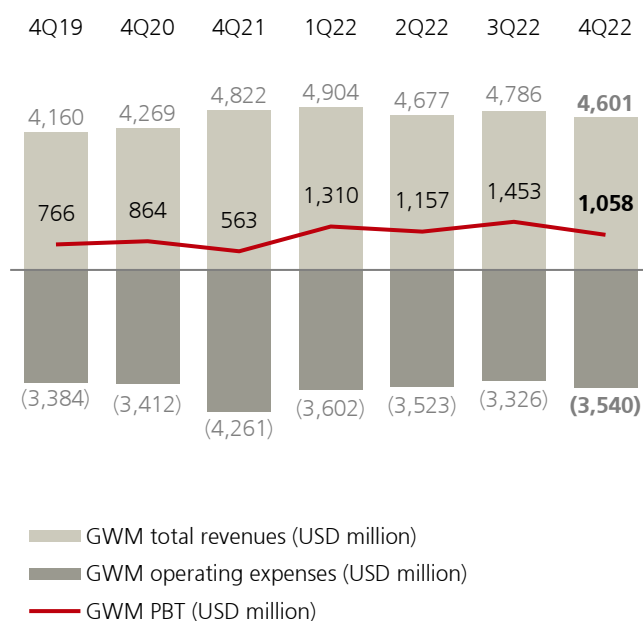


税引前利益は 19 億 3,700 万米ドルで、これには純貸倒損失費用 700 万米ドルが含まれています。費用/収入比率は前年同期から 4.7 ポイント低下して 75.8%となりました。総収益は前年同期比 8%減、営業費用は 13%減でした。営業費用の減少は主に、前年同期にフランスにおけるクロスボーダー案件に関する訴訟引当金 7 億 4,000 万米ドルが含まれていたことが原因です。この訴訟引当金を除くと、営業費用は 3%減、税引前利益は 2%減となります。株主帰属純利益は 16 億 5,300 万米ドル(前年同期比 23%増)、希薄化後一株当たり利益は 0.50 米ドル、普通株 Tier1 自己資本利益率は 14.7%でした。

## 2022 年第 4 四半期の業績概要－事業部門とグループ・ファンクションズ

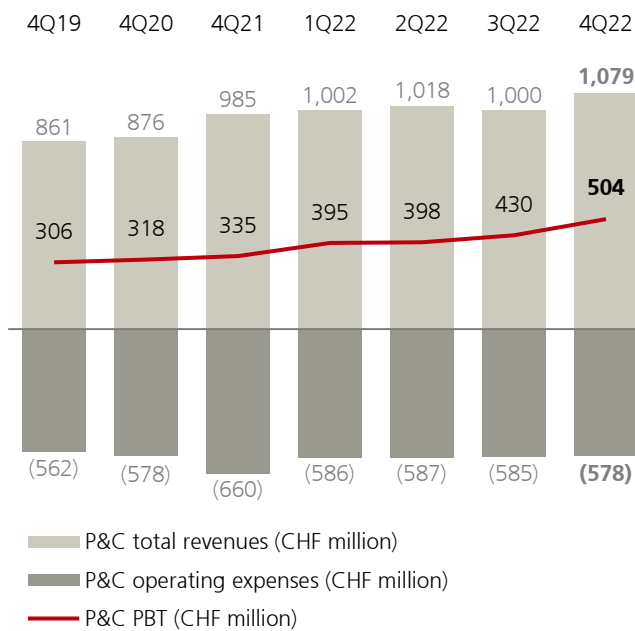
	4Q22	FY22	Targets/guidance
<b>Global Wealth Management</b>			
Profit before tax	USD 1.1bn	USD 5.0bn	
<b>PBT growth</b>	<b>+88% YoY</b>	<b>+4% YoY</b>	10–15% over the cycle
Invested assets	USD 2.8trn	USD 2.8trn	
Net new fee-generating assets <sup>1</sup>	USD 23.3bn	USD 60.1bn	
<b>Personal &amp; Corporate Banking</b>			
Profit before tax	CHF 0.5bn	CHF 1.7bn	
Return on attributed equity (CHF)	22%	20%	
Net new investment products for Personal Banking	CHF 0.1bn	CHF 2.0bn	
<b>Asset Management</b>			
Profit before tax	USD 0.1bn	USD 1.4bn	
Invested assets	USD 1.1trn	USD 1.1trn	
Net new money	USD 10.8bn	USD 24.8bn	
Net new money excl. money markets	USD (5.6)bn	USD (1.6)bn	
<b>Investment Bank</b>			
Profit before tax	USD 0.1bn	USD 1.9bn	
Return on attributed equity	4%	15%	
<b>RWA and LRD vs. Group</b>	<b>29% / 31%</b>	<b>29% / 31%</b>	Up to 1/3

## グローバル・ウェルス・マネジメント (GWM) の税引前利益は 10 億 5,800 万米ドル、前年同期比+88%増

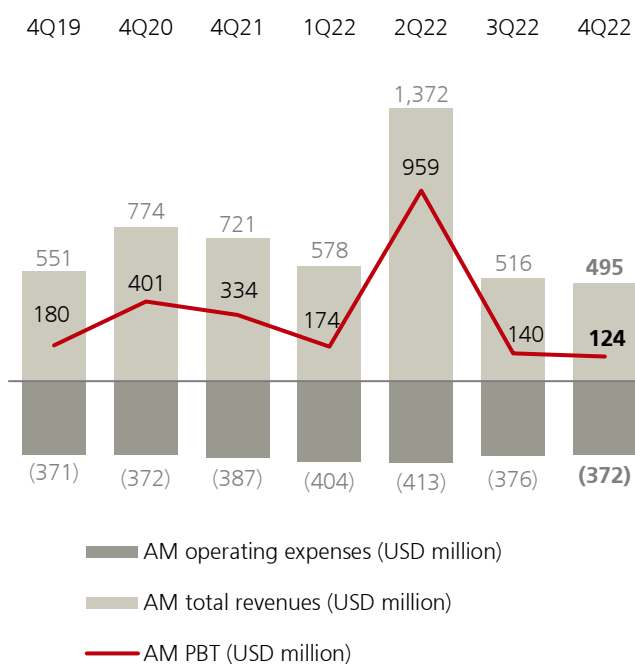


総収益は前年同期比 5%減の 46 億 100 万米ドルとなりました。これには、米国のオルタナティブ投資管理事業の売却益 4,100 万米ドルが含まれています。純利息収入は、金利上昇による預金利ざやの拡大によって預金収入が増加したことを主因に、35%増となりました。この増加は、低利率商品へのシフトやお客様への支払金利の上昇、および平均預金量の減少の影響により、一部相殺されました。経常的な純手数料収入は、主に市場の低迷と為替の影響により 17%減少しましたが、純新規手数料創出資産<sup>1</sup>増加に伴う増収により一部相殺されました。取引ベースの収入は、顧客活動の低下が主因となり、19%減少しました。純貸倒損失費用は 300 万米ドル(前年同期は 200 万米ドルの純貸倒引当金戻入)でした。営業費用は 17%減となりましたが、これは主に、前年同期にフランスにおけるクロスボーダー案件に関する訴訟引当金 6 億 5,700 万米ドルが含まれていたためです。2022 年第 4 四半期には、報酬対象となる収益の減少に伴うファイナンシャル・アドバイザーの変動報酬減を主因とする人件費の減少、またプラスの為替効果による恩恵もありました。費用/収入比率は 76.9%となり、前年同期比で 11.4 ポイント低下しました。手数料創出資産は前四半期比で 8%増加し、1 兆 2,710 億米ドルとなりました。純新規手数料創出資産<sup>1</sup>は 233 億米ドルでした。

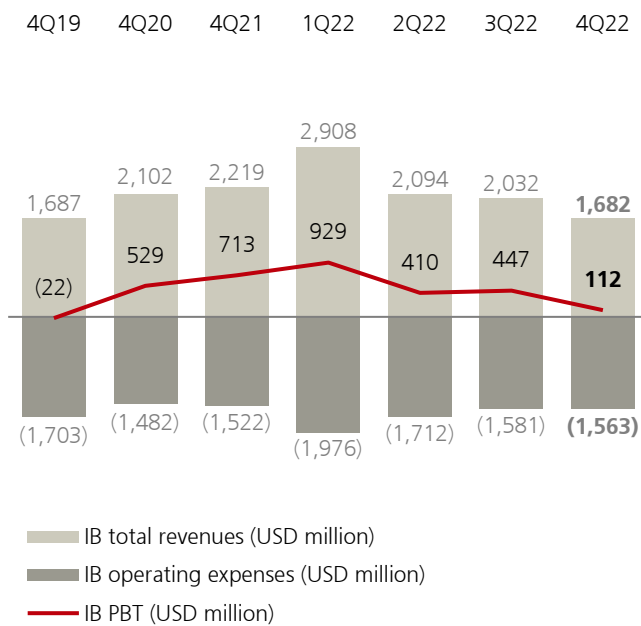
<sup>1</sup> GWM では、純新規手数料創出資産は、UBS が戦略的に決定したマーケットやサービスからの撤退にかかる手数料創出資産の効果を除外しています。

**パーソナル&コーポレート・バンキング (P&C) の税引前利益は 5 億 400 万スイス・フラン、前年同期比+51%増**


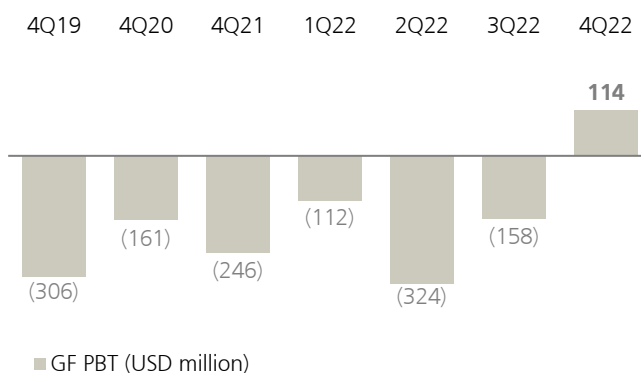
総収益は前年同期比 10% 増となりました。純利息収入は、主に金利上昇に伴う預金利ざやの拡大とローン収入の増加により21%増加しましたが、預金手数料の減少により一部相殺されました。前年同期の数字には、スイス国立銀行の預金免除による利益が含まれています。経常的な純手数料収入は 6% 減少しました。これは主に市場のマイナスのパフォーマンスを反映して、投資ファンド、カストディ、投資一任運用にかかる資産のカストディ手数料が減少したことによるものです。取引ベースの収入は、主にブローカレッジ手数料の減少を反映して 1% 減となりました。純貸倒引当金戻入額は 300 万スイス・フラン(前年同期は同 900 万スイス・フラン)でした。営業費用は 12% 減となりましたが、これは主に、前年同期にフランスにおけるクロスボーダー案件に関する訴訟引当金 7,600 万スイス・フラン(8,300 万米ドル)が含まれていたことによるものです。費用/収入比率は前年同期から 13.4 ポイント低下して 53.6% となりました。

**アセット・マネジメント (AM) の税引前利益は 1 億 2,400 万米ドル、前年同期比 63% 減**


総収益は前年同期比 31% 減となりました。純運用手数料は、主に市場のパフォーマンスの低迷と為替の影響を受け、25% 減少しました。前年同期の数字には、スイスの投資ファンドの手数料発生方法の変更による一度限りの影響額 3,500 万米ドルが含まれています。成功報酬は、ヘッジファンド事業を中心に 7,000 万米ドル減少しました。営業費用は、主に人件費の減少(有利な為替の影響を含む)を反映して 4% 減となりました。費用/収入比率は前年同期から 21.5 ポイント上昇して 75.1%、投資資産は前四半期比 9% 増の 1 兆 640 億米ドル、純新規資金は 108 億米ドル(マネーマーケットを除くと 56 億米ドルの流出)でした。

**インベストメント・バンク (IB) の税引前利益は 1 億 1,200 万米ドル、前年同期比 84%減**


総収益は前年同期比で 24%減少しました。グローバルマーケット部門の収益は、主にデリバティブ & ソリューション業務とエグゼキューション・サービス業務の収益減により、1 億 7,200 万米ドル(11%)減少し、グローバルバンキング部門の収益は、キャピタル・マーケット業務の収益減により、3 億 6,500 万米ドル(52%)減少しました。営業費用は 3%増加しました。これは主に前年同期の変動報酬費用が低水準だったためですが、為替のプラス効果で一部相殺されています。費用/収入比率は前年同期から 24.3 ポイント上昇して 92.9%、株主帰属資本利益率は 3.5%でした。

**グループ・ファンクションズの税引前利益は 1 億 1,400 万米ドル、前年同期は 2 億 4,600 万米ドルの損失**




## サステナビリティにおける UBS のリーダーシップの拡大

サステナビリティは、UBSの長年にわたる全社的な優先事項です。私たちは、個人や法人のお客様が、サステナブル・ファイナンスを含む投資目標を達成するのに役立つソリューションの提供を目指しています。また、国連が掲げる 17 つの持続可能な開発目標の達成に向けて資金を振り向けようとするお客様に選ばれる企業でありたいと考えています。

### 主要なサステナビリティ評価で上位

UBS は、ダウ・ジョーンズ・サステナビリティ・インデックスにおいて、今回も各種金融サービス・セクターの主要企業の一社として名を連ねました。MSCI ESG 格付けでは、AA が維持されました。また、CDP でも気候変動にかかる「A リスト」企業の座を堅持しました。Sustainalytics は、UBS は ESG 要素により重大な財務的影響を受けるリスクは低いと評価し、昨年よりも高いレーティングを付しました。

第 4 四半期に、UBS は新たにサステナビリティ・アンド・インパクト・フォーラムの立ち上げを発表し、最初のメンバー 4 名を指名しました。このフォーラムは、今日世界が直面している最も重要なサステナブル関連の金融問題に関して幅広い見識を持つリーダーたちを集め、業界を超えた議論を促進していく予定です。

### 低炭素社会への移行を促進

UBS は、カーボンプレイス (Carbonplace) の設立メンバーであり、株主でもあります。カーボンプレイスは、ブロックチェーンを用いたテクノロジーにより、移転プロセスを追跡しつつ所有権記録の信頼性を高め、カーボンクレジットの同時決済と支払い時の即時所有権移転を実現します。このプラットフォームは 2023 年中の商業的な立ち上げを予定しています。

投資一任運用サービス、UBS Manage Advanced [My Way] の「低炭素移行」プログラムでは、お客様は、ESG リーダーや ESG テーマ別投資戦略の組み合わせを通じて、ネットゼロ・カ

ーボンへの移行に向けた資産配置をすることができます。これは、気候変動に関連するリスクと機会に明確に焦点を当てた、初のサステナブル投資プログラムです。

エネルギー貯蔵戦略ファンドは、テキサス州で 2 つ目のプロジェクト・ポートフォリオを取得し、ESIF のポートフォリオ規模を 740MW から 1500MW 超に倍増させ、投資可能資金を 5 億 2,500 万米ドルとしました。スイス・ライフ・アセット・マネージャーズとの共同イニシアティブであるクリーン・エネルギー・インフラ投資ソリューション、CEIS 3 は、機関投資家の総額 7 億 7,200 万スイス・フランのコミットメントを集め、最初のクローリングを達成しました。また、初となるニュージーランドのソブリン・グリーンボンド、30 億ニュージーランド・ドル調達のパライシングを成功裏に行いました。

### 救済および慈善活動の支援

2022 年 12 月 31 日現在、ウクライナ救済基金は、ロシア・ウクライナ戦争に対応する救済・復興活動のために、お客様、従業員、UBS および戦略的パートナーの XTX Markets 社が拠出した 5,600 万米ドルの半分以上を支出しました。この基金は、ウクライナおよび近隣のポーランド、モルドバ、ルーマニアにおける 25 以上の団体とその現地パートナーを支援しています。これらの団体には、2022 年 12 月末時点で、72,000 世帯以上に緊急現金支援を行った国際救済委員会とそのパートナー、移動式医療ユニットを通じて 26,000 人の治療を行ったプロジェクト HOPE が含まれています。

UBS オプティマス財団は、社会奉仕事業に対する地元の需要の高まりに応えるため、オーストラリア支部の立ち上げを発表しました。この支部は、同財団にとって世界で 8 番目、アジア太平洋地域では香港特別行政区、北京、シンガポールに続く 4 番目の支部となります。同財団は、世界 60 カ国で 320 以上のプログラムを支援しています。

**Our key figures**

<i>USD m, except where indicated</i>	As of or for the quarter ended			As of or for the year ended	
	31.12.22	30.9.22	31.12.21	31.12.22	31.12.21
<b>Group results</b>					
Total revenues	<b>8,029</b>	8,236	8,705	34,563	35,393
Credit loss expense / (release)	<b>7</b>	(3)	(27)	29	(148)
Operating expenses	<b>6,085</b>	5,916	7,003	24,930	26,058
Operating profit / (loss) before tax	<b>1,937</b>	2,323	1,729	9,604	9,484
Net profit / (loss) attributable to shareholders	<b>1,653</b>	1,733	1,348	7,630	7,457
Diluted earnings per share (USD) <sup>1</sup>	<b>0.50</b>	0.52	0.38	2.25	2.06
<b>Profitability and growth<sup>2</sup></b>					
Return on equity (%)	<b>11.7</b>	12.3	8.9	13.3	12.6
Return on tangible equity (%)	<b>13.2</b>	13.9	10.0	14.9	14.1
Return on common equity tier 1 capital (%)	<b>14.7</b>	15.5	11.9	17.0	17.5
Return on leverage ratio denominator, gross (%)	<b>3.2</b>	3.3	3.3	3.3	3.4
Cost / income ratio (%)	<b>75.8</b>	71.8	80.5	72.1	73.6
Effective tax rate (%)	<b>14.5</b>	25.0	21.4	20.2	21.1
Net profit growth (%)	<b>22.6</b>	(24.0)	(17.6)	2.3	13.7
<b>Resources<sup>2</sup></b>					
Total assets	<b>1,104,364</b>	1,111,753	1,117,182	1,104,364	1,117,182
Equity attributable to shareholders	<b>56,876</b>	55,756	60,662	56,876	60,662
Common equity tier 1 capital <sup>3</sup>	<b>45,457</b>	44,664	45,281	45,457	45,281
Risk-weighted assets <sup>3</sup>	<b>319,585</b>	310,615	302,209	319,585	302,209
Common equity tier 1 capital ratio (%) <sup>3</sup>	<b>14.2</b>	14.4	15.0	14.2	15.0
Going concern capital ratio (%) <sup>3</sup>	<b>18.2</b>	19.1	20.0	18.2	20.0
Total loss-absorbing capacity ratio (%) <sup>3</sup>	<b>33.0</b>	33.7	34.7	33.0	34.7
Leverage ratio denominator <sup>3</sup>	<b>1,028,461</b>	989,787	1,068,862	1,028,461	1,068,862
Common equity tier 1 leverage ratio (%) <sup>3</sup>	<b>4.42</b>	4.51	4.24	4.42	4.24
Liquidity coverage ratio (%)	<b>163.7</b>	162.7	155.5	163.7	155.5
Net stable funding ratio (%)	<b>119.8</b>	120.4	118.5	119.8	118.5
<b>Other</b>					
Invested assets (USD bn) <sup>4</sup>	<b>3,957</b>	3,706	4,596	3,957	4,596
Personnel (full-time equivalents)	<b>72,597</b>	72,009	71,385	72,597	71,385
Market capitalization <sup>1</sup>	<b>57,848</b>	46,674	61,230	57,848	61,230
Total book value per share (USD) <sup>1</sup>	<b>18.30</b>	17.52	17.84	18.30	17.84
Tangible book value per share (USD) <sup>1</sup>	<b>16.28</b>	15.57	15.97	16.28	15.97

<sup>1</sup> Refer to the "Share information and earnings per share" section of the UBS Group fourth quarter 2022 report for more information. <sup>2</sup> Refer to the "Targets, aspirations and capital guidance" section of our Annual Report 2021 for more information about our performance targets. <sup>3</sup> Based on the Swiss systemically relevant bank framework as of 1 January 2020. Refer to the "Capital management" section of the UBS Group fourth quarter 2022 report for more information. <sup>4</sup> Consists of invested assets for Global Wealth Management, Asset Management and Personal & Corporate Banking. Refer to "Note 32 Invested assets and net new money" in the "Consolidated financial statements" section of our Annual Report 2021 for more information.

**Income statement**

<i>USD m</i>	For the quarter ended			% change from		For the year ended	
	31.12.22	30.9.22	31.12.21	3Q22	4Q21	31.12.22	31.12.21
Net interest income	1,589	1,596	1,770	(0)	(10)	6,621	6,705
Other net income from financial instruments measured at fair value through profit or loss	1,876	1,796	1,365	4	37	7,517	5,850
Net fee and commission income	4,359	4,481	5,529	(3)	(21)	18,966	22,387
Other income	206	363	40	(43)	415	1,459	452
<b>Total revenues</b>	<b>8,029</b>	<b>8,236</b>	<b>8,705</b>	<b>(3)</b>	<b>(8)</b>	<b>34,563</b>	<b>35,393</b>
<b>Credit loss expense / (release)</b>	<b>7</b>	<b>(3)</b>	<b>(27)</b>			<b>29</b>	<b>(148)</b>
Personnel expenses	4,122	4,216	4,216	(2)	(2)	17,680	18,387
General and administrative expenses	1,420	1,192	2,212	19	(36)	5,189	5,553
Depreciation, amortization and impairment of non-financial assets	543	508	574	7	(5)	2,061	2,118
<b>Operating expenses</b>	<b>6,085</b>	<b>5,916</b>	<b>7,003</b>	<b>3</b>	<b>(13)</b>	<b>24,930</b>	<b>26,058</b>
<b>Operating profit / (loss) before tax</b>	<b>1,937</b>	<b>2,323</b>	<b>1,729</b>	<b>(17)</b>	<b>12</b>	<b>9,604</b>	<b>9,484</b>
Tax expense / (benefit)	280	580	370	(52)	(24)	1,942	1,998
<b>Net profit / (loss)</b>	<b>1,657</b>	<b>1,742</b>	<b>1,359</b>	<b>(5)</b>	<b>22</b>	<b>7,661</b>	<b>7,486</b>
Net profit / (loss) attributable to non-controlling interests	4	9	11	(60)	(65)	32	29
<b>Net profit / (loss) attributable to shareholders</b>	<b>1,653</b>	<b>1,733</b>	<b>1,348</b>	<b>(5)</b>	<b>23</b>	<b>7,630</b>	<b>7,457</b>
<b>Comprehensive income</b>							
Total comprehensive income	2,208	(48)	1,178		87	3,167	5,119
Total comprehensive income attributable to non-controlling interests	17	(8)	7		137	18	13
<b>Total comprehensive income attributable to shareholders</b>	<b>2,190</b>	<b>(40)</b>	<b>1,171</b>		<b>87</b>	<b>3,149</b>	<b>5,106</b>

**Comparison between UBS Group AG consolidated and UBS AG consolidated**

USD m, except where indicated	As of or for the quarter ended 31.12.22			As of or for the quarter ended 30.9.22			As of or for the quarter ended 31.12.21		
	UBS Group AG consolidated	UBS AG consolidated	Difference (absolute)	UBS Group AG consolidated	UBS AG consolidated	Difference (absolute)	UBS Group AG consolidated	UBS AG consolidated	Difference (absolute)
<b>Income statement</b>									
Total revenues	8,029	8,078	(49)	8,236	8,308	(73)	8,705	8,819	(114)
Credit loss expense / (release)	7	7	0	(3)	(3)	0	(27)	(27)	0
Operating expenses	6,085	6,282	(198)	5,916	6,152	(236)	7,003	7,227	(224)
Operating profit / (loss) before tax	1,937	1,788	148	2,323	2,159	164	1,729	1,619	109
of which: Global Wealth Management	1,058	1,047	11	1,453	1,434	18	563	541	22
of which: Personal & Corporate Banking	529	525	4	442	437	5	365	362	3
of which: Asset Management	124	122	2	140	139	1	334	328	6
of which: Investment Bank	112	108	4	447	436	11	713	710	3
of which: Group Functions	114	(13)	127	(158)	(287)	129	(246)	(321)	75
Net profit / (loss)	1,657	1,522	135	1,742	1,608	135	1,359	1,266	93
of which: net profit / (loss) attributable to shareholders	1,653	1,518	135	1,733	1,598	135	1,348	1,255	93
of which: net profit / (loss) attributable to non-controlling interests	4	4	0	9	9	0	11	11	0
<b>Statement of comprehensive income</b>									
Other comprehensive income			52	(1,791)	(1,753)	(38)	(181)	(197)	16
of which: attributable to shareholders			52	(1,773)	(1,735)	(38)	(177)	(194)	16
of which: attributable to non-controlling interests	13	13	0	(17)	(17)	0	(4)	(4)	0
Total comprehensive income	2,208	2,020	187	(48)	(145)	97	1,178	1,069	109
of which: attributable to shareholders	2,190	2,003	187	(40)	(137)	97	1,171	1,062	109
of which: attributable to non-controlling interests	17	17	0	(8)	(8)	0	7	7	0
<b>Balance sheet</b>									
Total assets	1,104,364	1,105,436	(1,072)	1,111,753	1,111,926	(172)	1,117,182	1,116,145	1,037
Total liabilities	1,047,146	1,048,496	(1,349)	1,055,666	1,056,985	(1,319)	1,056,180	1,057,702	(1,522)
Total equity	57,218	56,940	278	56,087	54,941	1,146	61,002	58,442	2,559
of which: equity attributable to shareholders	56,876	56,598	278	55,756	54,610	1,146	60,662	58,102	2,559
of which: equity attributable to non-controlling interests	342	342	0	330	330	0	340	340	0
<b>Capital information</b>									
Common equity tier 1 capital	45,457	42,929	2,528	44,664	42,064	2,600	45,281	41,594	3,687
Going concern capital	58,321	54,770	3,551	59,359	55,733	3,626	60,488	55,434	5,054
Risk-weighted assets	319,585	317,823	1,762	310,615	308,571	2,044	302,209	299,005	3,204
Common equity tier 1 capital ratio (%)	14.2	13.5	0.7	14.4	13.6	0.7	15.0	13.9	1.1
Going concern capital ratio (%)	18.2	17.2	1.0	19.1	18.1	1.0	20.0	18.5	1.5
Total loss-absorbing capacity ratio (%)	33.0	32.0	0.9	33.7	32.8	1.0	34.7	33.3	1.3
Leverage ratio denominator	1,028,461	1,029,561	(1,100)	989,787	989,909	(122)	1,068,862	1,067,679	1,183
Common equity tier 1 leverage ratio (%)	4.42	4.17	0.25	4.51	4.25	0.26	4.24	3.90	0.34

## 決算関連資料/説明会情報

UBSの2022年第4四半期決算レポート、ニュースリリースおよびスライド・プレゼンテーションは、2023年1月31日(火)午前6時45分(中央欧州時間)以降  
[www.ubs.com/quarterlyreporting](http://www.ubs.com/quarterlyreporting)でご覧いただけます。

UBSは、2022年第4四半期決算説明会を2023年1月31日(火)に実施します。ラルフ・ハマース(グループCEO)、サラ・ヤングウッド(グループCFO)、サラ・マッキー(インベスター・リレーションズ 責任者)、マーシャ・アスキング(コミュニケーションズ&ブランディング責任者)が決算概要を説明します。

### UBS グループ AG、UBS AG

投資家関連のお問い合わせ先

スイス: +41 44 234 41 00

米州: +1 212 882 57 34

メディア関連のお問い合わせ先

スイス: +41 44 234 85 00

英国: +44 207 567 47 14

米州: +1 212 882 58 58

アジア太平洋地域: +852 297 1 82 00

[ubs.com](http://ubs.com)

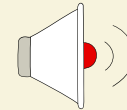


#### Time

09:00 中央欧州時間

08:00 英国標準時間

03:00 米国東部標準時間



#### オーディオ・ウェブキャスト

アナリスト向けプレゼンテーションならびにスライドショーは、[www.ubs.com/quarterlyreporting](http://www.ubs.com/quarterlyreporting)にてライブ放送で視聴いただけます。



#### ウェブキャストの再生

決算説明会のプレゼンテーションは  
[www.ubs.com/investors](http://www.ubs.com/investors)にて視聴いただけます。

**Cautionary Statement Regarding Forward-Looking Statements**

This news release contains statements that constitute “forward-looking statements,” including but not limited to management’s outlook for UBS’s financial performance, statements relating to the anticipated effect of transactions and strategic initiatives on UBS’s business and future development and goals or intentions to achieve climate, sustainability and other social objectives. While these forward-looking statements represent UBS’s judgments, expectations and objectives concerning the matters described, a number of risks, uncertainties and other important factors could cause actual developments and results to differ materially from UBS’s expectations. The Russia-Ukraine war has led to heightened volatility across global markets, exacerbated global inflation, and slowed global growth. In addition, the war has caused significant population displacement, and if the conflict continues, the scale of disruption will increase and may come to include wide-scale shortages of vital commodities, including causing energy shortages and food insecurity. In addition, the speed of implementation and extent of coordinated sanctions on Russia and Belarus, and Russian and Belarusian entities and nationals, and the uncertainty as to how the situation will develop, may have significant adverse effects on the market and macroeconomic conditions, including in ways that cannot be anticipated. This creates significantly greater uncertainty about forward-looking statements. Other factors that may affect our performance and ability to achieve our plans, outlook and other objectives also include, but are not limited to: (i) the degree to which UBS is successful in the ongoing execution of its strategic plans, including its cost reduction and efficiency initiatives and its ability to manage its levels of risk-weighted assets (RWA) and leverage ratio denominator (LRD), liquidity coverage ratio and other financial resources, including changes in RWA assets and liabilities arising from higher market volatility; (ii) the degree to which UBS is successful in implementing changes to its businesses to meet changing market, regulatory and other conditions; (iii) increased interest rate volatility in major markets; (iv) developments in the macroeconomic climate and in the markets in which UBS operates or to which it is exposed, including movements in securities prices or liquidity, credit spreads, currency exchange rates, the effects of economic conditions, including increasing inflationary pressures, market developments, increasing geopolitical tensions, and changes to national trade policies on the financial position or creditworthiness of UBS’s clients and counterparties, as well as on client sentiment and levels of activity, including the COVID-19 pandemic and the measures taken to manage it, which have had and may also continue to have a significant adverse effect on global and regional economic activity, including disruptions to global supply chains and labor market displacements; (v) changes in the availability of capital and funding, including any changes in UBS’s credit spreads and ratings, as well as availability and cost of funding to meet requirements for debt eligible for total loss-absorbing capacity (TLAC); (vi) changes in central bank policies or the implementation of financial legislation and regulation in Switzerland, the US, the UK, the European Union and other financial centers that have imposed, or resulted in, or may do so in the future, more stringent or entity-specific capital, TLAC, leverage ratio, net stable funding ratio, liquidity and funding requirements, heightened operational resilience requirements, incremental tax requirements, additional levies, limitations on permitted activities, constraints on remuneration, constraints on transfers of capital and liquidity and sharing of operational costs across the Group or other measures, and the effect these will or would have on UBS’s business activities; (vii) UBS’s ability to successfully implement resolvability and related regulatory requirements and the potential need to make further changes to the legal structure or booking model of UBS Group in response to legal and regulatory requirements, or other external developments; (viii) UBS’s ability to maintain and improve its systems and controls for complying with sanctions in a timely manner and for the detection and prevention of money laundering to meet evolving regulatory requirements and expectations, in particular in current geopolitical turmoil; (ix) the uncertainty arising from domestic stresses in certain major economies; (x) changes in UBS’s competitive position, including whether differences in regulatory capital and other requirements among the major financial centers adversely affect UBS’s ability to compete in certain lines of business; (xi) changes in the standards of conduct applicable to our businesses that may result from new regulations or new enforcement of existing standards, including measures to impose new and enhanced duties when interacting with customers and in the execution and handling of customer transactions; (xii) the liability to which UBS may be exposed, or possible constraints or sanctions that regulatory authorities might impose on UBS, due to litigation, contractual claims and regulatory investigations, including the potential for disqualification from certain businesses, potentially large fines or monetary penalties, or the loss of licenses or privileges as a result of regulatory or other governmental sanctions, as well as the effect that litigation, regulatory and similar matters have on the operational risk component of our RWA, as well as the amount of capital available for return to shareholders; (xiii) the effects on UBS’s business, in particular cross-border banking, of sanctions, tax or regulatory developments and of possible changes in UBS’s policies and practices; (xiv) UBS’s ability to retain and attract the employees necessary to generate revenues and to manage, support and control its businesses, which may be affected by competitive factors; (xv) changes in accounting or tax standards or policies, and determinations or interpretations affecting the recognition of gain or loss, the valuation of goodwill, the recognition of deferred tax assets and other matters; (xvi) UBS’s ability to implement new technologies and business methods, including digital services and technologies, and ability to successfully compete with both existing and new financial service providers, some of which may not be regulated to the same extent; (xvii) limitations on the effectiveness of UBS’s internal processes for risk management, risk control, measurement and modeling, and of financial models generally; (xviii) the occurrence of operational failures, such as fraud, misconduct, unauthorized trading, financial crime, cyberattacks, data leakage and systems failures, the risk of which is increased with cyberattack threats from nation states; (xix) restrictions on the ability of UBS Group AG to make payments or distributions, including due to restrictions on the ability of its subsidiaries to make loans or distributions, directly or indirectly, or, in the case of financial difficulties, due to the exercise by FINMA or the regulators of UBS’s operations in other countries of their broad statutory powers in relation to protective measures, restructuring and liquidation proceedings; (xx) the degree to which changes in regulation, capital or legal structure, financial results or other factors may affect UBS’s ability to maintain its stated capital return objective; (xxi) uncertainty over the scope of actions that may be required by UBS, governments and others to achieve goals relating to climate, environmental and social matters, as well as the evolving nature of underlying science and industry and the possibility of conflict between different governmental standards and regulatory regimes; and (xxii) the effect that these or other factors or unanticipated events may have on our reputation and the additional consequences that this may have on our business and performance. The sequence in which the factors above are presented is not indicative of their likelihood of occurrence or the potential magnitude of their consequences. Our business and financial performance could be affected by other factors identified in our past and future filings and reports, including those filed with the US Securities and Exchange Commission (the SEC). More detailed information about those factors is set forth in documents furnished by UBS and filings made by UBS with the SEC, including UBS’s Annual Report on Form 20-F for the year ended 31 December 2021. UBS is not under any obligation to (and expressly disclaims any obligation to) update or alter its forward-looking statements, whether as a result of new information, future events, or otherwise.

**端数処理**

本リリースにおいて表示される数字は、正確には表や本文に記載する合計と合致しない可能性があります。本文や表に記載されている割合および変化率は、端数処理をしていない数値に基づき計算しています。文中に表示される、関連する表で使用された数値をもとにして計算された、異なる決算期の絶対的変化値は端数処理後の数値を使用しています。

**表**

表中の空欄は、通常その項目に該当しないか無視してよい、あるいは該当日または該当する期間における情報がないことを示します。ゼロは、通常該当する数字がゼロもしくは端数処理の結果ゼロであることを意味しています。端数処理をした結果がゼロである場合、その正確な値はプラスであることもマイナスであることもあり得ます。